



特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2024年6月26日

いわき市長 殿

提出者
住 所 福島県いわき市錦町落合16
氏 名 株式会社クレハ 生産・技術本部いわき事業所
事業所長 影山 晴康
電話番号 0246-63-5111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき、 2023 年度の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社クレハ いわき事業所
事業場の所在地	福島県いわき市錦町落合16
事業の種類	無機化学工業製品製造業・有機化学工業製品製造業・ プラスチック製造業・医薬品製造業
特別管理産業廃棄物処理計画における 計画期間	2023年4月1日 ～ 2024年3月31日

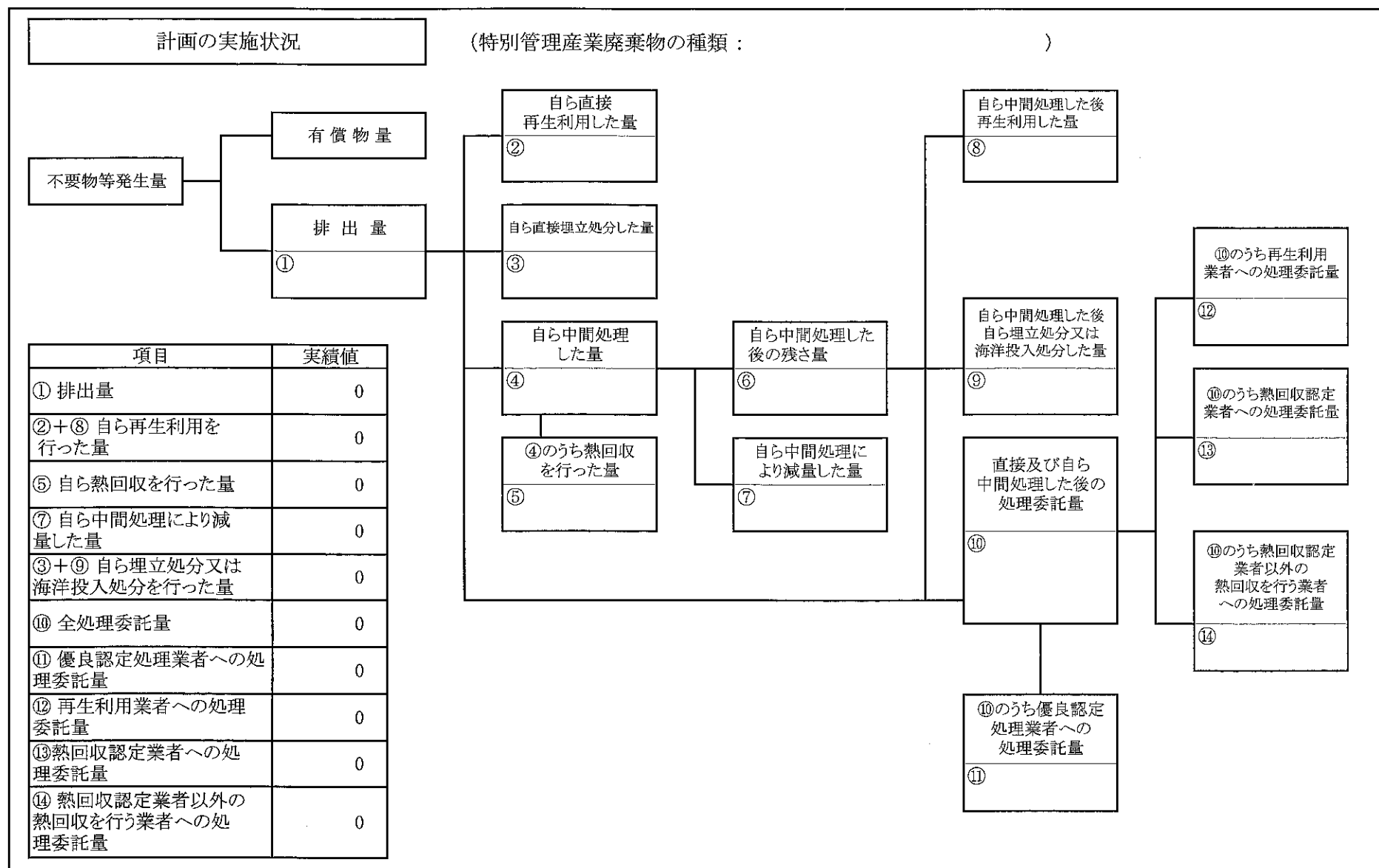
特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	3,629 t	全処理委託量	1,579 t
自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への 処理委託量	1,579 t
自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	0.1 t
自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量	2,050 t	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t
自ら埋立処分 を行う 特別管理産業廃棄物の量	0.1 t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t

電子情報処理組織の使用に関する事項

特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	前々年度	3,270 t
	前年度	2,741 t
(電子情報処理組織の使用に関して実施した取組)		
2019年より電子マニフェストに切り替え済		

※事務処理欄	
--------	--



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「特別管理産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の特別管理産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた特別管理産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした特別管理産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令(以下「令」という。)第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 特別管理産業廃棄物の種類が2以上あるときは、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により特別管理産業実績値を廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前々年度及び前年度における特別管理産業廃棄物の排出量(ポリ塩化ビフェニル廃棄物(令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。)を除く。)並びに電子情報処理組織使用義務者にあつては前年度に実施した電子情報処理組織の使用に関する取組(情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当したときは、その旨及び理由を含む。)について記入すること。
- 8 ※欄は記入しないこと。

別紙

	廃棄物種類	排出量	自ら直接 再生利用 した量	自ら行う 産業廃棄物 の埋立処分又 は海洋投入処 分	自ら 中間処理 した量	④のうち 熱回収を 行った量	自ら中間処理 した後の 残さ量	自ら中間処 理により 減量した量	自ら中間処 理した後 再生利用 した量	自ら中間処理 した後 自ら埋立処分又 は海洋投入処分 した量	直接及び 自ら中間処 理した後の 処理委託量	⑩のうち 優良認定 処理業者へ の処理委託量	⑩のうち 再生利用 業者への 処理委託 量	⑩のうち 熱回収認 定業者への 処理委託 量	⑩のうち 熱回収認定 業者以外の 熱回収を 行う業者への 処理委託量	自ら再生利用 を行う 産業廃棄物の 量	自ら埋立処分 又は 海洋投入処分 を行う 産業廃棄物の量
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	②+⑧	③+⑨
2023年度 計画・目標	燃えやすい廃油	330									330	330					
	燃えやすい廃油_特有	202									202	202					
	pH2.0以下廃酸	4									4	4					
	pH12.5以上廃アルカリ	172									172	172					
	pH12.5以上廃アルカリ_特有	502									502	502					
	感染性廃棄物	4									4	4					
	汚泥_特有	2,265			2,255		205	2,050			215	215	0.1				
	石綿_特有	0.1		0.1													0.1
	廃アルカリ_特有	0.1									0.1	0.1					
	廃油_特有	150.0									150.0	150.0					
	廃水銀	0.1									0.1	0.1	0.1				
	合計	3,629		0.1	2,255		205	2,050			1,579	1,579	0.1				0.1
【前々年】 2022年度 実施状況	燃えやすい廃油	288									288	288					
	燃えやすい廃油_特有	138									138	138					
	pH2.0以下廃酸	17									17	17					
	pH12.5以上廃アルカリ	144									144	144					
	pH12.5以上廃アルカリ_特有	416									416	416					
	感染性廃棄物	2									2	2					
	汚泥_特有	2,139			2,135		194	1,941			199	199					
	廃油_特有	125									125	125					
	廃アルカリ_特有																
	廃水銀	0.01									0.01	0.01	0.01				
	合計	3,270			2,135		194	1,941			1,329	1,329	0.01				
【前年】 2023年度 実施状況	燃えやすい廃油	315									315	315					
	燃えやすい廃油_特有	136									136	136					
	pH2.0以下廃酸	18									18	18					
	pH12.5以上廃アルカリ	120									120	120					
	pH12.5以上廃アルカリ_特有	431									431	431					
	感染性廃棄物	1									1	1					
	廃油_特有	1,721			1,634		149	1,486			235	235					
	合計	2,741			1,634		149	1,486			1,256	1,256					